



江刺区岩谷堂の館山グラウンドで行われたヘリによる遠距離送水訓練

県総合防災訓練が7月12日、江刺区を中心に実施されました。この訓練は、自助・共助・公助それぞれの災害対応力の向上を目的として実施されたもので、県、市をはじめとする103機関、総勢1万人が参加しました。

前日から降り始めた大雨による北上川のはん濫と、当日発生した震度5強の地震による複合災害を想定した防災・避難訓練や避難所運営訓練、普及啓発訓練などが行われ、参加者の防災意識と的確な対応力が高まりました。

「住民と防災組織の連携で減災を目指す」



意見を述べる市民会議委員

28年度から32年度までの次期市地域福祉計画の策定に向けた市地域福祉推進市民会議を7月8日、市総合福祉センターで開催しました。この会議は、市社会福祉協議会が策定する市地域福祉活動計画の推進のため設置する奥州福祉推進市民会議と合同で開催するもの。両会議から意見・提言を受けながら、福祉のまちづくりを推進する2つの計画を一体的に策定していきます。

会議の開催にあたり小沢昌記市長は「人と人、地域と地域のつながりが実感できる社会を構築したい」と抱負を語りました。

「2つの福祉計画を一体的に策定」



中心市宣言書に署名し握手を交わす高橋敏彦北上市長（右）と小沢昌記市長

市は北上市と共同で、奥州・北上・金ヶ崎・西和賀定住自立圏（愛称Ⅱ日高見の国定住自立圏）の中心市宣言を7月29日、北上市役所で行いました。

定住自立圏は、中心市と近隣市町村の役割分担と連携・協力により、圏域全体の生活機能を確保して人口定住を促進する政策。形成協定を締結した自治体は、国の財政支援を受けながら医療福祉や教育、公共交通などの確保や充実に取り組むことができ、今後、各市町で議会の議決を経た上で、9月に形成協定を締結する予定です。

「奥州、北上、金ヶ崎、西和賀の4市町で定住自立圏形成へ」



他グループの検討結果を見学してアイデアを共有

まちづくりビジョン策定にかかるワークショップを7月5日、水沢南地区センターで開催しました。一般市民や水沢・江刺青年会議所、NPO法人夢追座など約40人が参加。「外国人と共生できるまちにするには」「市外から人を呼び込むためには」など4つのテーマで話し合い、「外国人観光客にアンケートをしては」「駅周辺の活性化を」などさまざまな意見が出ました。

市は、参加者からの意見を生かしながら、市総合戦略とILCまちづくりビジョンを本年度中に策定する予定です。

「より良いまちづくりへ意見を交わす」



ひ孫の光来君から花束を受け取り笑顔のモヽヨさん

小林ナミ子さんⅡ水沢区羽田町字荒川Ⅱは江刺区田原に生まれ、18歳で故・博さんと結婚。2男3女をもうけ、現在は孫11人、ひ孫12人に恵まれています。戦後、シベリアに抑留された博さんに代わり、鋳物工場で働いたり行商をしたりして一家を支えました。現在、耳は遠いものの目と

後藤モヽヨさんⅡ水沢区字見分森Ⅱは同区佐倉河に生まれ、故・正吉さんと結婚。4男1女をもうけ、現在は孫10人、ひ孫11人に恵まれています。若い頃は農業に精を出す働き者だったといいます。この日は、ひ孫の星光来君（9）から花束を受け取り、弟の新泰君（10カ月）を抱っこするなど、お祝いに駆け付けた家族と触れ合い、終始笑顔のモヽヨさん。孫の後



お祝いのケーキの火を元よく吹き消すナミ子さん

藤正俊さん（51）は「若い頃から言っていたとおり100歳を迎えたのはすごいことだと思う。これからも長生きしてほしい」と願いました。



施設職員からお祝いの花束を受け取り、にっこりするマシロさん

佐藤マシロさんⅡ胆沢区南都田字加賀谷地Ⅱは水沢区真城に生まれ、18歳の時に故・貞男さんと結婚。2男2女をもうけ、現在は孫9人、ひ孫18人に恵まれています。小山の高橋地区で佐々金物店（現在の佐真商店）を営み、看板娘として評判だったマシロさん。仕事を長男に譲ってからは趣味の幅が広がり「花のサツキでは賞も取りまし

記憶力はしっかりしていて、新聞や週刊誌を読むことが日課だというナミ子さん。「皆さんのお世話になってこまです。これだ。ありがたうございます」と、しっかりと口調で集まった家族にお礼を述べていました。



たくさんの花束に驚く茂さん

及川茂さんⅡ水沢区羽田町字水無沢Ⅱは同区真城に生まれ、18歳のころに故・秀治さんと結婚。2男1女をもうけ、現在は孫9人、ひ孫11人に恵まれています。昭和19年に戦争で秀治さんを亡くし、農業で子どもたちを養いました。60歳から80歳ころまで次男と一緒に東京で暮らし、その間に日本舞踊の免許を取得。祝いの席で披露していたという茂さん。お祝いに駆け付けた家族を前に「恥ずかしいけ

た」と長男の妻の繁子さん（78）は語ります。この日、遠くは岡山県からお祝いに駆け付けた家族を見て、嬉しそ



お祝いに集まった家族と談笑するタマさん

岩淵タマさんⅡ水沢区字北田Ⅱは同区福原に生まれ、18歳で故・二郎さんと結婚。2人の息子をもうけ、現在は孫1人、ひ孫2人に恵まれています。24歳の時に戦争で二郎さんを亡くし、女手一つで息子たちを育て上げました。現在は週2回のデイサービスと、長男の彰さん（80）との一日3回のドライブを楽しみにしています。

彰さんは「牛や鶏を飼ったり、行商のようなこともしたりとチャレンジ精神旺盛な母子ども2人を抱えながらよくここまで頑張ってくれた」と感謝を述べました。

ど、みんなが来てくれてうれしい」とはにかんでいました。

祝 百歳おめでとう

市は、6月と7月に満百歳を迎えた5人に記念品を贈り、長寿を祝いました。